



# 熊本県ジュニアテニス選手権 '19

(男子:ヨネックス杯、女子:米村知子・明子杯)

## [ 開催要項 ]

- 主催 熊本県テニス協会(主管:強化部)
- 協賛 ヨネックス(株)、イタル・イトラ(株)、(有)スポーツショップベスト
- 日時 予選:2019(平成31)年3月23日(土) 受付8:30 Practice 9:00~ 試合開始9:20  
本戦:2019(平成31)年3月24日(日) 受付8:30 Practice 9:00~ 試合開始9:20
- 会場 予選:熊本県民総合運動公園A Bコート(オムニ 14面)  
本戦:パークドーム熊本(オムニ 12面)
- 種目 18歳以下男女シングルス(2001年1月1日以降出生 ※注記:高校2年生は出場可)  
本戦:32ドロー(DA 21、Q 8、WC 3)  
男子優勝者にはヨネックス杯、女子優勝者には米村知子・明子杯を授与(持ち回り)。  
※DA枠には、出場申込をした選手の中から、DA枠候補選手リストに掲載の男女高校生上位16名と、熊本ジュニアテニスリーグ2018から男女上位5名を予定しています。  
※DA枠候補選手リストは、平成30年度熊本県高等学校テニス新人大会終了後の高校シングルスランキングと熊本ジュニアテニスリーグ2018での成績を参考に強化部で作成し、受付開始前にホームページに掲載します。  
※本大会は32ドローで行う為、8つの予選枠(Q)を設けています。DA枠、WC枠に入れなかった出場申込者が9名以上の場合は予選を行います。
- 参加料 1,500円(高体連・中体連加盟校生以外でジュニア登録をしていない場合は別途賛助費1,000円が必要)
- 試合方法 JTAルール「JTAテニスルールブック2019」に従って行います。  
トーナメント方式.セルフジャッジ.全試合1セットマッチ(スタンダード・ゲーム)、6ゲームズオール後12ポイントタイブレークゲーム。  
※予選も本戦の試合形式に準じますが、参加者数等により変更する場合があります。
- 参加資格 県内在住者及び県内学校通学者。
- 使用球 ヨネックス マッスルパワー(主催者で用意します)
- 申込方法 ①熊本県ジュニアテニス選手権専用出場申込書(次頁.申込期間中はHPからダウンロード出来ます)に必要事項を記入し、熊本県テニス協会強化部宛に郵送、もしくはFAXしてください(申込期間中にディレクターまで、添付ファイルでの申込可)。  
②申込責任者は、参加料等を3月18日(月)までに、次のところに振り込んでください。  
**肥後銀行 銀座通支店(普通)1486302 熊本県テニス協会**  
※振込み手数料はご負担願います。参加料は参加者の都合により途中で参加を辞退されても返金できません。
- その他 ゲーム中の怪我等については、救急箱を用意し、応急手当のみ行います。
- 申込期間 **2019(平成31)年3月1日(金)~3月15日(金)17時**
- 問合せ先 トーナメントディレクター:多治見正則 電話 090-5383-0497

歴代チャンピオン	男子(ヨネックス杯)	女子(米村知子・明子杯)	クラス
2005年	村下 亮(R K K ルーデンス)	田崎 千茶(クラブハウス Jr.)	U-16
2006年	小椋 祥平(R K K ルーデンス)	長谷川菜美(長 嶺 T C)	
2007年	成松 貴大(R K K ルーデンス)	長谷川菜美(長 嶺 T C)	
2008年	多治見幸亮(熊本マリスト学園高校)	高木 朝香(R K K ルーデンス)	U-18
2009年	岡崎 光軌(熊本学園大付属高校)	長谷川菜美(ルーテル学院高校)	
2010年	日野 貴弘(熊本学園大付属高校)	前田 清伎(熊本庭球塾)	
2011年	上甲 修平(第二高校)	前田 清伎(鎮西高校)	
2012年	佐伯 遼(熊本学園大付属高校)	今村 風沙(熊本 3 1 0)	
2013年	杉谷 和馬(東海大付属熊本星翔高校)	中村 優里(熊本学園大付属高校)	
2014年	本田 健人(熊本 3 1 0)	山口 藍(R K K ルーデンス)	
2015年	甲斐 賢也(文徳高校)	山口 藍(R K K ルーデンス)	
2016年	中山 和浩(熊本北高校)	山口 藍(R K K ルーデンス)	
2017年	山田 大誓(R K K ルーデンス)	山口 藍(R K K ルーデンス)	
2018年	前川政太郎(熊本工業高校)	安高日渚莉(ルーセントTA熊本)	
2019年			

### 用語の説明

DA(Direct Acceptance):最新ランキングにより、本戦ドローにストレートインする(直接受け入れられた)プレーヤー。

Q(Qualifier):予選で勝ち抜き、本戦ドローに入ったプレーヤー。予選が終了する前に、本戦ドローを作成する場合、予選通過者の人数分をQ枠として抽選する。

WC(Wild Card):エントリーの有無にかかわらず、トーナメントディレクターの推薦によりドローに入ったプレーヤー。本戦ワイルドカードは、本戦ドロー作成前の発表を最終とする。